

令和8年4月山口県立大学附属周防大島高等学校誕生

Vol.3

●県立大学訪問

大学進学という将来を見通した高校生活を送るため、令和7年10月28日、県立大学を訪問しました。

今回号では、4月の開校に向けて実施した附属高校の設置式や高校入試の状況などについて紹介します。

附属高校の設置式



▲右から山口県立大学の田中マキ子学長、岡正朗理事長、竹村和之室長、周防大島高校の安部豊校長

附属高校について位置付けた山口県立大学の定款が、総務省や文部科学省から認可され、令和7年12月8日、附属高校が設置されました。それに伴い25日には、久賀高校や周防大島高校で勤務の経験がある県立大学附属高校設置準備室長の竹村和之氏を校長として発令することともに、関係者による設置式を行いました。

設置式では、県立大学の岡正朗理事長が附属高校への期待を述べ、また、竹村校長は周防大島の子どもたちに高校教育を保障することや地域

貢献などの附属高校の使命とともに、他校にはない新しい学びについて紹介し、校名札を周防大島高校の玄関前に設置しました。

特色選抜の志願者81人志願倍率2.0倍に!

附属高校では、志願者の意欲や活動の実績を評価する特色選抜と、学力試験等により選抜を行う一般選抜、連携型中高一貫教育を実施している町内2つの中学校の生徒を対象として行う連携選抜の3つを実施します。

1月21日には、特色選抜を実施し、募集人員40人に対し、81人の中学生が面接に臨み、27日に40人の合格者を発表しました。

中学校・高校・大学がつながる取組

●連携型中高一貫教育



●県立大学出前講座

周防大島中学校、大島中学校、県立周防大島高校は、郷土に誇りと愛着をもち、地域に貢献する子どもたちを育むため、連携型中高一貫教育を実施しています。令和7年12月9日には、各校の「総合的な学習（探究）の時間」の取組を発表する郷土おおしま発表大会を橋総合センターで開催しました。

I活用」など、計9回実施しました。

開山口県立大学附属高等学校設置準備室 083-929-6513

催しました。

各学校の代表者により、周防大島からは「県立大学は自分の可能性を広げられる学校だと感じた」（1年）や「模擬講義では新しい概念を知ることができ、関心が高まった」（2年）などの感想があり、大学進学への意識が高まっています。



これまで附属高校の全国でも珍しい教育内容や、校章・校歌等について紹介してきましたが、附属高校の新しいホームページでも紹介していますので、是非、ご覧ください。



ホームページ